

第45回

【地域別】

市民と市長のタウンミーティング 報告書



○期 日 平成24年7月21日

○会 場 本町コミュニティセンター

武蔵野市

まえがき

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」「双方向」で、地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。

この会には、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が企画・運営方法を協議し、協働して実施する「地域別タウンミーティング」、テーマを設定して、そのテーマの関連団体にご協力をいただきながら実施する「テーマ別タウンミーティング」、そしてテーマを決めないで実施する「青空タウンミーティング」がございます。

平成18年からの2年間で、すべてのコミュニティ協議会との共催により、「地域別タウンミーティング」を計16回開催しました。その後、「商店街の振興」や「災害に強いまちづくり」「地域で支えあう福祉のまちづくり」「地域で育てよう！武蔵野の子ども」「学生と語る武蔵境のまちづくり」「期待される団塊・シニア世代の活躍」などをテーマとしたタウンミーティングを計11回、地域別の2巡目のタウンミーティングを計12回、屋外での青空タウンミーティングを計5回開催いたしました。

今回は、本町コミュニティセンター協議会との共催により、「第45回市民と市長のタウンミーティング」を開催しましたので、その結果を報告いたします。

今後も、市内の様々な場所で、タウンミーティングを開催していくことにより、さらに多くの意見交換を行ってまいります。

武蔵野市長

邑上守正

概 要

1. 日 時 平成24年7月21日（土）
午後1時30分～3時30分
2. 場 所 本町コミュニティセンター 3階
3. 主 催 本町コミュニティセンター協議会・武蔵野市
4. 参加者数 66人
5. 主催側出席者 市 長 邑上 守正
企画政策室長 小森 岳史
都市整備部長 堀井 建次
安全対策課長 小林 秀綱
吉祥寺まちづくり事務所長 大塚 省人
市民協働推進課長 森安 東光
6. 司 会 本町コミュニティセンター協議会 佐久間 敏郎
本町コミュニティセンター協議会 中津 純
企画政策室市民協働担当部長 大杉 由加利
7. テ ー マ 『吉祥寺のまちづくり～夜も家族と歩けるまちに～』

目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1) 開会のあいさつ	1
(2) 第1部「まちの活性化、まちの安全・安心」をテーマにした意見交換（要旨）	
1. 東部地区のまちづくりについて.....	2
2. まちの回遊性、市有地の活用について.....	3
3. 五日市街道の整備、防災面に課題について.....	5
4. 図書館の休館について.....	5
5. 昼間の声かけ、空き地の利用について.....	6
6. 外環、水辺の創出、前進座ホール、武蔵野プレイスのサービス、 市役所の池の鯉、放射線量測定器貸し出しについて...	7
7. 三輪自転車の駐輪、自由大学の受講要件について.....	8
8. 回遊性の創出について.....	9
(3) 第2部「自転車対策、地域のコミュニティ・居場所づくり」	
をテーマにした意見交換（要旨）	
1. パーキングプラザ駐輪場の動線について.....	10
2. 暫定駐輪場・298号線の整備計画について、 ポケットパークの放置自転車について.....	10
3. 吉祥寺駅北口駅前広場の整備、観光案内所の設置について.....	11
4. 本町コミセンへのエレベーター設置、建て替えについて.....	12
5. 298号線へのオートバイの放置、横断歩道の移設について.....	13
6. 道路拡張について.....	13
7. 駐輪場の整備、子どものマナーについて.....	14
8. 近隣区市との道路整備の連携について.....	15
(4) 閉会のあいさつ	16
2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針.....	17
3. アンケートでいただいた感想	27
4. 前回のタウンミーティング	
(第4回平成18年5月21日) での主なご意見とその後の進捗状況.....	28

— 付属資料 —

第45回「市民と市長のタウンミーティング」ちらし

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市長】



皆様、こんにちは。本日は多くの皆様のご参加いただきまして、ありがとうございます。今年も猛暑が予想されています。節電も大切ですが、熱中症には配慮いただきたいと思いますし、公共施設は一定程度の温度を保って、空調を入れておりますので、暑いときにはぜひお出かけください。

吉祥寺は、さまざまな評価をいただいております、中でも「住みたいまち」ナンバーワンに7年連続となり、今年は「住んでよかったまち」ナンバーワンにも返り咲いている状況です。

しかし、そういう評価だけをよしとせず、実際に暮らしてよかった、暮らし続けたいと思えるまちにしていかなければいけないと思っております。吉祥寺には多くの皆様に来ていただいております。一方で、この地域も治安や、環境浄化の面では大変多くの課題もあり、地域の皆様には、さまざまな取り組みを進めていただいております。家族で楽しめるようなまちとしてどうしたらいいのかということ、皆様と意見交換をしたいと思っております。よろしくをお願いします。

【本町コミュニティセンター協議会 平 廣子 委員長】

本日は、雨の中大勢の方に来ていただき、ありがとうございます。

本町コミュニティセンターは、昭和54年に風俗店の増加を防ぐために環境浄化対策の一環として設立されました。その後、地域の方々と環境をよくする活動を行ってまいりましたが、今もなお、客引き等、多くの問題を抱えております。

本日の開催にあたり、先月29日に地域懇談会とタウンウォッチングを開催いたしました。初めての地域懇談会でしたが、33名の方がお集まりいただきまして、このまちに大変関心と思いを感じていらっしゃるということを私たちは強く感じた次第でございます。

それから、本日のテーマについて、他の地域の方は、何で夜は家族で歩けないのだろうかと思われるかもしれませんが、この地域に住んでいる方は、一体どの道を通って帰ったらいいのだろうかという思いを強く持っている方が多いように感じられます。

本町コミセンは、この地域の住民の居場所として、拠点の役割を担っていきたいと思えます。この地域のさまざまな問題を皆様とともに市長に提案し、よりよいまちづくりにつなげていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



※28ページの「前回のタウンミーティング（第4回）での主なご意見とその後の進捗状況」の中から、代表的なものを抜粋して、市長が報告しました。

(2) 第1部「まちの活性化、まちの安全・安心」をテーマにした意見交換(要旨)

1. 東部地区のまちづくりについて

【ご意見】



市道第298号線

東部地区まちづくり協議会に所属している。同協議会では、本年度は、市道298号線について活動を考えていくことにしている。まず、結果が見える活動として、298号線を明るくにぎわいのある、魅力のある通りにと、そして、東部地区のメイン通りにと考えている。昨年は、アトレの東口の入り口を298号線沿いにちょっとずらしてつくっていただいた。早朝から利用ができるということで、利用者は大変喜んでいて。

長年、環境浄化に取り組んできたが、最近、また客引きが非常に多くなった。通勤通学の人たちに非常に迷惑をかけている。防犯カメラも8台と増え、つきまとい勧誘行為防止条例などもあるが、無視されているような状況だ。不景気になると風俗が盛んになるというが、今がそのような状況になったように思われる。以前のようにならないように早く手を打ってほしい。できれば、市と警察がともに客引きの人たちを呼んで指導をすることはできるのか。

【市長】

この間、地域の皆様には、環境浄化ということで、長年、大変ご尽力をいただいていること、感謝を申し上げます。昔に比べれば、かなり場所は減少してきたのですが、おっしゃるとおり、まだまだ多くの客引きがこの地域に出ています。

先日、今一度昼と夜、まちの状況をタウンウォッチングしてみました。昼間は職員と歩きましたが、複数で行くとあまり寄ってこないのではと思います、夜は単独行動で歩きました。ブルーキャップは、南口のパークロードあたりに集中しているので、結果としてややこちらが手薄になっている状況もあり、客引き活動が広がっているのではないかと思います。指導の際の細かいルールがあるので、警察と連携し、何かやっつけていかなければと思っています。



本町コミセンと市道第298号線

防犯カメラもこの春に増設したので、それなりの抑止効果は出ているかと思いますが、どの程度パトロールを拡充できるのか、今後も警察と協議をしていきたいと思ひますし、引き続き、地域でパトロールをお願いしている皆様と協働し、連携をしていけるような仕組みを少し考えていけたらと思っています。

それと、そもそもそういう店があるから、いろいろな営業活動が継続されてきているものもあるので、一時に廃止ということは、できない状況ですが、少なくとも新規店舗は出させないなど、このまちの将来像を皆様としっかり共有をして、開発に当たっては、地権者の皆様にご理解いただけるような活動を進めていけたらと思っています。

2. まちの回遊性、市有地の活用について

【ご意見】

本町に住んでいる。このエリアに三十数年住んでいるが、安心・安全にまちを歩けるといって一般的なこと、幼少期にできなかったなという印象を持っている。

地域の方のご尽力で環境浄化が進んで、今は昔に比べれば、ある程度は環境浄化が進んでいるというイメージは持っているが、ほかのエリアと比べると、回遊性が乏しかったり、その中でも店舗はあるが、にぎわいの連続性が武蔵野の暫定駐輪場あたりで遮断されているようなイメージを強く持っているがいかがか。

最近、隣にマンションができた、京王ビルの建て替えなど、吉祥寺もいろいろ変わりつつある中、グランドデザインに、このエリアはポテンシャルのある新たな文化、居住スタイルを発信すると書かれている。まさに今、変化のときだと思し、本町コミセンも老朽化が進んでいるので、その先駆けとなるように、建て替えを含めた市有地の活用方策の検討をすることも書いてあるので、その検討状況をできる限り具体的にお聞かせいただきたい。

【市長】

お話しいただいたとおり、かつて非常に悪い表現で、「近鉄裏」と呼ばれるような悪いイメージであったわけです。今日の提案として、「裏」という言葉は使わないようにしましょう。ここは東部地区、イーストエリアです。

吉祥寺は、いい店が出ていますが、連続性がない気がします。吉祥寺グランドデザインでも、ここはある程度、居住環境を守りつつ、にぎわい空間、あるいは文化的な発信をするような場ということで設定をしているので、できれば、コミセンからもう少し行った吉祥寺シアターの手前ぐらいまでは、1階や低層部に魅力的な店舗展開ができればいいなと思っています。いきなり全体的にというわけではなく、298号線のような重点地区を決めて、開発があるときには必ず、連続性を生み出すというよう実現に向かっていくことを今後粘り強くやっていく必要があると思っています。

ベルロードもメイン通りだと思っていますので、今後、立て替えに当たって、なるべく空閑地を空けてもらって、そこに木なり植えてもらい、かつ、商業施設がそこに連続していくといったことで、集中して店舗展開をお願いしていきたいと思っています。ただ、「何の店、来てください」というのは、行政としては言えないですね。しかし、地元の方がまちづくりの中で、こういうファッションのお店に来てほしいとか、それは具体的な名前を挙げていいのではないかと考えていますので、今後、改装に当たっては、まちづくり条例に基づく、事業者との協議の場も出てきますので、そういう場も通じて、具体的なイメージを伝えていただけたらと思っています。

もう一つ、ご質問にはありませんでしたが、今、目玉として考えているのは、先にお亡くなりになりました宮崎氏の敷地跡です。1,700平米程度の広い土地なので、そこを仮称ですが、「吉祥寺



吉祥寺シアター前のベルロード



(仮称) 吉祥寺の杜緑地 計画地

の杜」として、緑地という形でイメージをしております。ここは五日市街道という歴史のある道との接点でございますので、その点も踏まえた魅力ある公園にしていきたいということで、これからワークショップで案を出してもらいますが、道を緑地へつなげていくということも大いに必要ではないかと思っております。

暫定駐輪場の開発の方向性ですが、この地域はまだまだ開発をしなければいけないところが多々残っております。建物も老朽化もしているし、できれば、個々に建てかえるのではなくて、一定程度の規模を持った共同ビル化をして

いただけたらいいのではないかと考えています。つまり、共同ビル化をすることによって、オープンスペースを生み出す可能性が増えてきます。ですので、そういう共同ビル化をするためにも、小さい土地が出たら、まちづくり用地として暫定的に市が土地を購入してきました。ただ、土地を購入してそのままにしていけばいいということではなくて、今の課題である駐輪場に利用しようということで、暫定駐輪場という形になっておりますが、行く行くは、土地の交換も含めて、有効活用していけたらなと思っております。駐輪場については、きちんとした台数確保が必要ですので、小さい土地をばらばらにいろいろなところに設けるといよりは、ある程度まとまった土地に駐輪場を設けていけばいいのではないかと考えております。

【ご意見】

開発の方向性はまだ検討中ということか。暫定駐輪場という期間が非常に長いように私は思えてならない。サンウッドのときもそうだが、民間と市と一緒にやるというのは平行線になる可能性も高いと思うので、できれば、ポテンシャルのあるところは、最初に武蔵野市からあそこの土地を利用して発信するのも、このエリアが変わる1つかなと考えている。今の話だと民間との協働化としかとらえられないが、武蔵野市独自で、かなり大きい土地が出ているので、あそこに新たな居住スタイルということ、託児施設、高齢者が憩える場があるような複合施設を建てるような案があれば聞かせてほしい。

【市長】

逆に、地域の皆様がここにこういう施設が欲しいということを言っていたきたいと思います。市としましては、公共施設は、機能面でどの地区が足りていないか整理しています。保育園も今、待機児を抱えているので、全市的な取り組みで考えています。地域の居場所については、いろいろご提案があるのですが、基本的にはコミセンが地域の最大の居場所ではないかと思っておりますので、コミセンの充実を図っていくという視点なんですね。今、土地があるから、何かに使わなければいけないというスタンスではなくて、それを民間を交えた形で、将来の吉祥寺にとってふさわしい使い方をしていこうということなので、必ずしもそれを公共的な施設に活用するだけではなくて、あるいは場合によっては、隣の民間の方に売ることによって、そこを一体的に開発できる可能性もありますので、今持っている土地の有効活用を図れたらと思っております。

3. 五日市街道の整備、防災面の課題について

【ご意見】

吉祥寺本町に住んでいる。マンションに約45年住んでいて、向かいは五日市街道だが、私が来たときに五日市街道は既に拡張計画があった。だが、拡張計画は全然進んでいない。かつては商店街が五日市街道にかなりあったらしいが、それが全滅している。防災機能も充実していない。私のところはたった24世帯のマンションで、独居老人が3人住んでおり、最近、お一人亡くなった。その辺が一番難しいところだと思うが、ぜひ目を向けていただきたい。

【市長】

五日市街道は、歴史的に見ても、玉川上水よりも先にできています。1650年以前だと思いますが、歴史的な街道であるということも、これからの道づくりにも配慮しないといけないと思います。都道なので、市が直接拡幅整備ができない状況にありますが、東京都に對しましては、五日市街道や女子大通りは、歩道の拡充等も含めて、要望を続けているところです。東京都では、全体の拡幅はなかなか難しいが、交差点部を拡幅して渋滞緩和に努めようということで、「すいすいプラン」とう事業を進めています。しかし都も国もそうなのですが、道路というのは、車を優先に考えていますね。だから、「すいすい」というのは、歩行者がすいすいではなくて、車がすい



すいという、そういう趣旨の改修工事を予定しております。一定程度渋滞解消にはなるので、それも我々も支援をしていきます。しかし、根本は、市民が安心して歩ける、車椅子も乳母車もうまく移動できるような空間が必要だと思っていますので、道路整備の中でも歩道拡幅については東京都にさらに要望していきたいと思っています。

防災問題につきましては、昨年の東日本大震災の経験を踏まえて、市内でも耐震化をもっと強化すべきだと思っています。この間、皆様の取り組みのおかげで、例えば、住宅では、80数パーセントと耐震化率が上がってまいりました。ただ、目標は90%を超えることです。できれば100%の耐震化をしたいと思っていますので、市としましては、昨年からの耐震診断なり、耐震改修工事の補助金を増額しているところです。そういう制度の利用は共同住宅も可能ですので、ぜひ管理組合でもご相談いただいて、耐震化に向けて前向きに取り組むを検討いただけたらなと思っています。

4. 図書館の休館について

【ご意見】

吉祥寺東町に住んでいる。先ほど、暑いときには図書館とかコミセンにどうぞとおっしゃいましたが、休館がある。図書館は去年の節電のときに一番休館が多かった。下町のほうは逆に休館をなくして、皆さんどうぞという感じがあったので、武蔵野市は逆方向にいつている。今年は特に休館をなくして、なるべく図書館は一年中無休という方向にいつていただきたい。コミセンはこのようにロビーが狭いところがある。図書館のほうが、より皆さんが集うことができるのではないかと思う。

【市長】

昨年は特殊事情がありました。電力不足で計画停電が想定されておりましたし、公共施設も電力の削減の割合が指定されましたので、それをクリアするために、大変、皆様にはご迷惑をおかけしましたが、休館を増やす、あるいは順番に休館する輪番休館の措置をとらざるを得ませんでした。

ところが、23区は計画停電の予定がなかったものですから、そういうことができました。今年は、計画停電まではいかず、通常の節電程度で大丈夫だろうということを東電から言われていますので、臨時の休館は行う予定はございません。また、熱中症防止のポスターの中で、例えば「本町コミセンご利用いただけます」という形で、市内で四十数カ所の利用可能な施設をリストアップして、PRしようかと思っています。

休館はやむを得ない面もあるのですが、どこかの施設は開いているという状況でございますので、そういう情報を見てお出かけいただけたらと思います。しかし、一斉休館については考えないといけないと思っています。

5. 昼間の声かけ、空き地の利用について

【ご意見】

吉祥寺本町に住んでいる。小学生と中学生の子どもをこの地域で育てている。昼間は比較的穏やかな町だとお感じになる方が多いかと思うが、実は、朝になってネオンが止んだころ、私の子どもは学校に朝7時台に出かけていくが、その時間帯は、夜、商売をしていたお店の方たちが仕事を終えて出てきたり、夜通し遊んだ人たちが酔っぱらって道端で騒いでいたり、そういったことも非常に多く、娘が学校に行く途中にからかわれたり、声をかけられたり、ひどいときには手を伸ばしてきてつかまえられそうになったりと、そんなことも日常茶飯事だ。そういった地域であり、また、昼間には、ホテルもあるので、ターゲットを狙っているような人たちが、ごく普通の主婦に対して、「ホテル行きませんか」と声をかけてくるのが時々見受けられる。そういう人たちは、主婦のみならず、学校から帰ってきた子どもたち、制服を着ている女子中高校生に対しても、「遊びに行かないか」とか、声をかけている。なので、夜だけでなく、昼間でもそういうことがあるので、とても子供たちの環境に対してよくないと感じている。

夜も、いまどきの子どもたちは、習い事や塾などに通っており、夜8時とか9時台にこの地域を家に帰るためだけに通ることも非常に多く、もう既にその時間帯には客引きがいたり、スモークガラスで全く中の見えない車が止まっていたりなどと、子どもが常に危機感を持って通行しなければならない状況になっている。

あと、先ほど地域の土地が空いているという話があったが、私が子どものころは、ちょっとデートでもすると、家に帰るまでに親に筒抜けという、そんな近所づき合いがあった地域であったが、今は家の前のマンションに誰が住んでいるかもわからない状況だ。地域の交流のためにその土地にアンテナショップを誘致する、マルシェをひらく、そういったイベントを企画できないか。

【市長】

空き地については、野ざらしの土地は今はなく暫定駐輪場として使用しています。

今日の大きな課題である住民と繁華街的なお店の利用客や従業員とはすみ分けていかないとい

けないということがあります。パトロールは夜間だけではなくホワイトイーグルには子どもたちの見守りもお願いしておりますし、地域の安全パトロール隊の皆様は、まさに通学時間帯の子どもたちの状況をみていただいております。通学路で課題であるところを再度地域の皆様方にヒアリングをして、パトロールの強化を考えなければいけないかと思っております。いずれにしても、課題になる施設がまだ立地をしていますので、



ホワイトイーグルの活動の様子

そういう施設を今後減らしていくということもしなければいけないと思っています。

6. 外環、水辺の創出、前進座ホール、武蔵野プレイスのサービス、市役所の池の鯉、放射線量測定器貸し出しについて

【ご意見】

7点ある。1つ目は、吉祥寺地区には外環の計画についてだ。本線とその2があるわけだが、本線は地下化という形で計画がつくられたため、地上から地下化に変更されたということは、条件が全く変わっているわけなので、当然のことながら、その影響要因を市民に十分に説明する必要があると思うが、ほとんどされていない。市役所としても、もっと積極的に国、都に説明を求めていただきたい。

2つ目、その2についても同様で、今、市民との話し合いの会が十数回開かれているが、ほとんど進展していないが、それは、東京都が説明責任を果たしておらず、こちらが要求する基礎的な情報を全く出してこないためだ。外環ができれば、武蔵野市が随分変わるわけなので、武蔵野市としてもみずから調べて、こういうところはどうかぐらい言ってほしい。

3つ目は、東町に地下貯留槽をつくっているが、中央線から東、南地区には水辺がない。だから、その上にぜひ水辺をつくってほしい。

4つ目は、前進座の土地が売却されるということが決定したが、あそこは古くからの文化施設で、非常にまちづくりに有効であったと思う。市として何か支援の方法はなかったのか。

5つ目は、プレイスというのが市民活動拠点としてできたが、使い勝手が悪いところがある。職員のサービスは非常にいいが、例えば、印刷の製版代が100円取られる。近隣はもっと安い。

6つ目は、市役所の池には、改修のときに小さな鯉がたくさんいた。「百数十匹の小さな鯉を処分した」といわれたが、当初は1,000匹、2,000匹の単位でいたのに、今、全くいない。生物多様性促進法という新しい法律ができているのだから、市としてもそういうものに対する配慮をいただきたい。これは、市の経営資源の活用ということでもあり、環境全体の問題でもある。

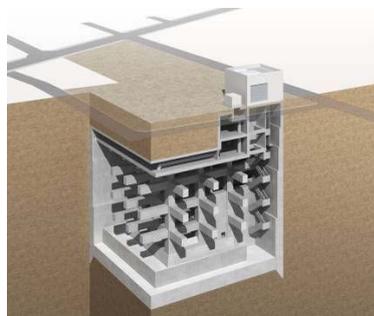
7つ目は、放射線量測定器の貸し出しを当初は1日ずつしか貸さなかった。地域を何カ所も測るから、土日の使っていないときに使わせてほしいと言っても頑として使わせなかった。もっと合理的に周辺の状況をかながみて貸すというような柔軟な体制がほしい。

【市長】

外環問題につきましては、本線については、安全性、環境面について我々も何度も国に申しておりますが、その情報提供がまだまだ十分でないので、その情報提供を求めていきます。

外環の2については、それはいかがなものかと私は思っております、その必要性からきちん

と議論すべきだと思っておりますが、東京都は必要だということで考えているようでございます。まだまだ情報が足りていないので、話し合いの会も期間的には長くやっておりますが、具体的な話し合いまではいっていないと思っております。もちろん、我々も課題は整理してまいります、東京都に向けて情報提供をきちんとするように伝えていきたいと思っております。



貯留施設イメージ

地下貯留槽の整備については、その上部利用につきましては、今後、地域の皆様方に意見を聞きながら計画を立てていく予定でございます。今回のご提案は意見として伝えてます。

それから、前進座がこのたび、ホールを持ち続けることがなかなか厳しいということでお売りになりました。結果として、お隣の吉祥寺南町病院がその場所を買われて、病棟を増築することになります。病院機能の充実は図れますが、文化の拠点ということに関しては、大変残念な結果だと考えております。この間、前進座からは、何回か経過を報告していただきました。継続をお願いしておりましたが、あの建物自体が今の状況では耐震性の課題があり、維持費用がかかるということ、あそこでの公演を前進座自身は年に数回ぐらいしか行っていないということもあり、ホールを持ち続けることが、前進座にとってそれほどメリットを感じないということもあったそうです。ホールはなくなりますが、活動拠点としては前進座の従業員の皆様のお住まいをはじめとして、稽古場、本社機能は残されるということなので、そういう形での文化の拠点が維持できればと思っております。

それから、プレイスにつきましては、おかげさまで1年たち140万人の利用をいただきました。多くの皆様に利用いただいて、いろいろな課題がありますので、それを改善していきます。料金については、整理をしてもらうようにしたいと思っております。

池については市が生き物を入れたという経過はなかったと記憶しておりますが、結果としていつの間にか鯉や魚が増えてきたということのようでございます。基本は、清掃の際にはなるべくすくって、それをまた戻していたようですが違うぞということであれば、今後そのようなことがないように伝えていきます。

放射線量につきましては、市としてきちんとした器械を持ち、定期的に測定するとともに、貸し出し用の器械も用意しております。また、給食の線量も測るために新たな器械を注文し、秋頃からは給食の全量まるごとの測定を始める予定でございます。器械の貸し出しにつきましては、1年たちましたので、今までの経過も含めて、貸し出し方法については検討していきます。

7. 三輪自転車の駐輪、自由大学の受講要件について

【ご意見】

吉祥寺東町に住んでいる。駐輪場についてだが、私は、三輪自転車に乗っている。五日市街道の駐輪場は、三輪自転車はだめだと中へ入れてもらえないので、西友の駐輪場のところに自転車を置いているしかし、あそこは市民の自主管理だと聞いているが、夜10時ぐらいになるとそこに鍵がかかるので使い勝手が悪い。

私みたいに五日市街道の駐輪場を締め出された者はすごく困っている。三輪自転車を入れられないというのはおかしい。もう少し融通をきかせてもらいたい。

また、私は主義として成人健診みたいなものを受けないが、市民大学では、健康診断書の提出が条件になっているため、応募できない。ほんとうに必要なのか。

【市長】

西友の駐輪場は民間の管理ですので、営業時間内が原則だと思います。三輪自転車がとめられる場所についてはご案内をしたいと思います。それから、武蔵野地域自由大学につきましては、原則、健康な方に来ていただくということでございます。今、健康診断の受診率を上げようということで、市もいろいろなキャンペーンを行っていますので、ぜひ健康診断を受けてください。

まずは健康づくりが大切です。公開講座的なものは診断書がなくても参加できますので、ご参加いただけたらと思っています。

8. 回遊性の創出について

【ご意見】

吉祥寺東町に住んでいる。先ほど、市内の商店の回遊性がこの東部地区については途切れているとお話があった。以前近鉄があったときには、298号線に面した出入口があった。それが今はない。もう一つは、サンウッドは、路面店舗をつくるということをお願いしているはずだができるのか。

そのさらに東側の通りにあるマンションの1階に、非常にユニークな店舗が多くて、あれは都内のいろいろな情報誌でもかなり宣伝されているが、ヨドバシカメラの東口がなくなったことにより、連結が全くなかった。東部地区のまちづくりということから言うと、できるだけ回遊性ができるように、マンションや店舗に連結性ができるような指導を市のほうでしていただきたい。

また、三鷹の駅の北口の高層マンション、ツインタワーも1階にあんまりぱっとした店はない。まちの活性化を店舗を中心に図るということについて考えを伺いたい。

【市長】

この地域のとりわけ低層部はもう少し商業集積が図られるべきだと思っています。低層部に店舗が入ることにより歩ける空間になり回遊性が増していくと思っておりますので、この地域のマンション開発の際にも、商業施設を入れてほしいと言っております。特にサンウッドにつきましては、当初、市は駐輪場ということも言っていたのですが、地域の皆様は、商業施設をという強い要望があつて、サンウッドもある程度受け入れていただいて、北側と西側に商業施設が入る予定です。具体的にはまだ最終的な店舗までは決まっていないと聞いておりますが、これが1つの例になりますので、今後の開発に当たっても、低層部は商業施設を入れてくださいという指導をしていきたいと思っています。

それから、ヨドバシカメラの東側の出入り口については、地元の方にもすごく要望をいただいていた。実はそういう約束もあったかに伺っているのですか、それがまだ実行されていないので、先日も地域の方から、市からももっと働きかけをお願いしたいということもあり、その旨をヨドバシに申し伝えております。これからこの298号線沿いには、いろいろな可能性がありますので、そういうこともヨドバシに理解いただいて、こちら側に入口を設けていただき、回遊性を増していきたいと思っています。

(3) 第2部「自転車対策、地域のコミュニティ・居場所づくり」をテーマにした意見交換(要旨)

1. パーキングプラザ駐輪場の動線について

【ご意見】

吉祥寺本町に住んでいる。パーキングプラザの駐輪場を使っているが、すぐ満車になる。道路で待つが、駐輪場の横は地下にお店がある関係上、店舗側には並べない。しかし車道側は点字ブロックがある。たしか、今のパーキングではないときは、白い線が引いてあったと思う。そのようにしてくれれば、駐輪場の人間ともトラブルにならない。ぜひともそれはやってほしい。

【市長】

あそこはパーキングプラザに協力いただいて、1,270台の駐輪台数を確保できました。ただ、場所がいいもので利用者が多く、すぐ満車になってしまいます。待ち行列の場所について、歩行者の方や点字ブロックを邪魔しないように、どういう工夫が可能なのか、至急、考えてみます。

2. 暫定駐輪場・298号線の整備計画について、ポケットパークの放置自転車について

【ご意見】

暫定駐輪場は、もう20年間もそのままだ。ここは駅に近くて大切な商業地域であるのに、そこに自転車が置かれているので、このまちをどんなにきれいにしようと思ってもよくなると思う。できれば市のほうでは、暫定駐輪場について市民とともに考えるワークショップをつくって



いただければありがたい。

それから、298号線の入り口のところにパチンコ屋があるが、普段2列ぐらいに自転車が並べられているが、夜になると3台になり屋台も出る。そうすると歩くのが大変な状況になっており、これでいいのかと思う。あと、298号線は6メートル通りになるということだが、完成するには長い月日がかかると思う。市は整備期間について、どのように考えているのか。この通りのパチンコ屋は、環境浄化でいうと根っこのところにある。それをよくしない限りはこの通りはよくなると思う。しっかり考えていただきたい。

また、ポケットパークに駐輪してある自転車について、市の担当に確認したが、市が持つていくことはできない、注意のラベルをつけることはできるということだったので、つけていただいた。しかし、1週間ぐらいはよかったが、また戻ってしまった。対策を考えてほしい。

【市長】

先ほどご指摘のあった暫定駐輪場も298号線の延長のところの話ですね。まちづくりのためにこれを有効活用したいと思っておりますので、ここの土地に恒久施設を建てるというのはなかなか難しいかもしれません。土地の交換、土地の合同化、一体化を含めて、何らかの形でまちづくりの起爆剤になればと思っております。

駐輪場の恒久的な場所を確保しながら、暫定的なところを恒久的な利用に変えていくという動きをしていけたらと思います。

ご指摘のとおり、道の整備というのはまちに大変な影響を及ぼしてきます。例えば、末広通りも電線を地中化して、それに伴って、沿道のいろいろな商業施設が開店してきたということもあります。298号線につきましても、建物に下がっていただいてオープンスペースを設けていくのは建物の開発時期でないとできないので、そういうときに合わせてまちづくりを進めていきたいと思えます。そのころには298号線ではなく何かいい名称ができればと思えます。

それから、ポケットパーク等の放置自転車については、路上であれば、市のほうで放置自転車として撤去できますが、私有地なので、なかなか難しい面があるかと思えます。

【ご意見】

ラベルをつけてもそのままずっと置かれているのもあった。ポケットパークは、憩いの場所となっており、それで花を置いたのにもかかわらず、ずらしながら自転車をうまく入れ込んでいる。

【市長】

民地とはいえ半公共的な空間であるので、利用について影響を及ぼすとすれば、市も指導をしなければいけないと思えます。どのような指導の方法が可能か、検討します。

3. 吉祥寺駅北口駅前広場の整備、観光案内所の設置について

【ご意見】

吉祥寺本町に住んでいる。学生時代から30年住んでおり、通学通勤で中道通りを通っている。自転車に関してはずっと市の方が一生懸命やっている、また最近びっくりしたのは、朝、自転車撤去の方がごみ拾いをしている。あれは自主的なのかわかりませんが、いいことなので、非常に好感を持っているということをお伝えする。

1つ、提案だが、駅前のロータリーが非常にもったいないと思う。今、空港行きのリムジンバスが発着しているが、その乗り場と案内所をつくって見たらどうか。リムジンバスの乗降場は外部からの玄関口という意味合いもあり、海外でもいろいろなまちに行くと、必ずインフォメーションがある。吉祥寺にもあれば、まちのレベルアップにつながるのではないか。

【市長】

北口広場については、JRの駅舎が工事中のため、若干、狭まっていて、今の使い方は仕方がないのですが、JRの駅舎が完成したときにもう一度、駅前広場の再整備をしたいと思っています。今の課題としては、たばこを吸う場所（マナーポイント）があり、駅前広場のど真ん中でのろしが上がったような形になっているので、悪い評価をされる方もいらっしゃいます。マナーポイントやたばこに関する対応もその際、考えていきたいと思っています。

今、北口駅前広場でいろいろなイベントを行っており、なかなかいい雰囲気ではないかと思うので、イベントができるような空間も持つ吉祥寺駅北口ならではの広場にできたらと思っております。

観光案内所については、現在、サンロードの中に地元の方が設置をしている吉祥寺まち案内所があります。大変好評ですが、市でもきちんとした観光案内所を設けるべきだと考えております。今、JRの駅舎工事が進んでおり、北口、南口を結ぶ幅広の通路を予定しておりますが、その通路の近くにそういう観光案内所を設けていき



吉祥寺まち案内所

たいということで調整をしております。

4. 本町コミセンへのエレベーターの設置、建て替えについて

【ご意見】

吉祥寺東町に住んでいる。コミセンの運営委員もやっているが、今日は一利用者としての意見を言いたい。利用者から一番言われるのは、エレベーターがなくて使いづらいということだ。ご高齢の方、ベビーカーを押して赤ちゃんを連れてこられる方はたいへんな思いをして2, 3階へ上がり、障がいをお持ちの方で車椅子をご利用の方などは、1階しか使えない状態だ。でも、このビルにエレベーターをつけるのは無理だということを聞いていたので、それも仕方のないことかなと思っていた。しかし、地域の課題を聞いていると、集まって仲間づくりをしたり、そういう話をしたりする場は必要だと思う。そのためには、コミセンが建物の面でどんな状態の方でも来られる場所であったほうがいい。

私は暫定駐輪場となっているところを共同ビルにすればいいということを先ほど市長が言われたので、そういうところにコミセンを入れていただくのはどうだろうと考えている。

市内のほかにあるコミセンと設備面を比べてみたら、本町コミセンが一番設備が少ない。調理室もないし、防音設備が整っていてピアノがあったりするところもない。そんな中で、工夫をしながら交流会を開いたりして努力はしているが、やはり建て替えなりが必要ではないかなと思う。今後、本町コミセンがどうなったほうがいいのかというところを市長はどうお考えかお聞かせいただきたい。

【市長】



エレベーターは、以前つけられるかどうか検討した経過があります。結果として、通常のエレベーターの設置スペースをとるのは困難であり、次に中央コミセンで行いました階段のところに昇降リフトを設けるというやり方はどうだろうということも検討しましたが、残念ながら、踊り場の幅が足りず、設置できませんでした。

1つ、最近の情報として、基本的には家庭用のエレベーターですが、3、4階分は使えるもので、車椅子と介助者の2名が乗って移動できるような、コンパクトなものがあるそうなので、そういうものの設置の可能性について、検討する余地があると思っています。

それから、建て替えというご意見をいただいたのですが、このコミセンができたのが昭和54年で、建設後、33年です。鉄筋コンクリート造なので、耐用年数からすれば、あと20年、30年は持つ建物ですし、公共施設としてもそれぐらいの期間、使っていきたいと思っていますので、よほどの課題がない限り、少し使い勝手のいいものにして、使っていただければと思っています。ただ、エレベーターが設置できないことは大きな課題になりますので、それについては、今後、建て替えを含めて検討しなければいけないかもしれませんが、まずは、家庭用エレベーター設置の可能性について、検討し、コミセンの皆さんと協議をさせていただければと思っています。

5. 298号線へのオートバイの放置、横断歩道の移設について

【ご意見】

吉祥寺東町に住んでいる。298号線に関し、2点お聞きしたい。

まず、自転車問題だが、駅の周辺300メートルは自転車の放置禁止区域として自転車や原付は放置禁止となっているが、オートバイの規定がない。この通りは私道なので、オートバイが放置されたときに、警察の方を呼んでも嚴重注意ということで、罰金とか違反にはならないそう。それを知ってか、だんだんオートバイが増えてきて、夕方から夜、朝方にかけては結構停まっている。

ホームページにも、緊急車両の通行とか災害時の対応のときに支障を来す場合もあり、非常に危険であるため、自転車放置禁止の条例を設けたということ書いてあるが、オートバイが停まっているのは、もっと危険かと思う。何か対策をしていただきたい。

もう一点は、吉祥寺駅の改築でアトレロが移動したが、横断歩道が移動していない。298号線を活性化していくために横断歩道をずらしていただきたい。

【市長】

バイク問題が、以前、課題となったときは、バイクの駐輪場が極めて少なかったため、行き場がありませんでした。しかし、この間、民間にもご協力いただいて、バイクの駐輪場を増設し、現在、383台確保されております。市も警察と相談をして、駐輪場への誘導も含めて違法駐輪対策を徹底していきたいと思っております。

それから、アトレロの移動で横断歩道の場所については、横断歩道は、交差点から何メートル以上離れていないと設置できない等、規制がありますので、その位置関係などについては、もう一度確認をしたいと思っております。



6. 道路拡張について

【ご意見】

吉祥寺東町に住んでいる。道路が随分狭いところが多い。道路法によれば4メートル以上と決まっているようだが、狭い道路を将来どういうふうにならずに少しずつ広くするか、使いやすくするか、お伺いしたい。

【市長】

なかなか道を広げることは難しいですね。原則4メートル確保できれば、緊急車両も入れます。また、さらに余裕があったほうが、自転車も通りやすかったりするのですが、道路幅ということは、周辺に面しているお宅の土地を提供いただかなければいけないということになりますので、敷地に余裕があればまだしも、それはなかなか厳しいのではないかと考えています。

ただ、武蔵野市内は比較的道路は整備されているほうだと思っています。これからも、幅員確保は必要なのですが、有効な避難所や短冊道路で南北に長い道で、東西がなかなかないような道とか、そういう道を設けることによって避難誘導がもう少し容易な形になるような道路の設置に

については考えていきたいと思っています。

あわせて、これは直接的なご質問ではないのですが、今、環境の面から住宅地の道路の舗装をすべて透水性舗装に変えていこうという方針を立てております。市内では、市域の全体の面積の中で、道路が占める割合が15%です。ですので、環境面における道路の位置づけを配慮していかないといけません。住宅地の道路については原則透水性舗装ということで、環境に優しい道にしていこうということを考えています。

7. 駐輪場の整備、子どものマナーについて

【ご意見】

吉祥寺本町に住んでいる。家の近所に迷惑駐輪が非常に多くて、車を車庫に入れることが困難なぐらい自転車が停まっていることがある。以前はそれに対してものすごく憤りを感じた。家を建て替え中に、本町三丁目と四丁目の間ぐらいに住んでいたが、そのときに、こちらに出てくるには自転車で来る必要があったが、実際、駐輪したくてもできる場所がない。多分、その辺に放置している方も、マナーの悪い方だけでなく、駐輪場に入れたいと思っているのに入れられない方も非常に多いのではということを実感した。駐輪場の整備についてご検討いただきたい。

あと、子どもを育てる親として、学校ではマナーを教える時間がないようだ。道の真ん中に停めていく子どもがおり、「ここにとめたら、通る人の邪魔になるでしょう」と注意をすると、「あっ、そうなんだ。」というような反応の仕方をする子どもが結構いる。本当だったら親が教えなければいけないことではあると思うが、親に教わっていない子どもが非常に多いように感じる。教育の現場でマナーについても教えてあげる機会を設けて、これから大人になっていく世代がきちんとマナーを身につけることで、このまちがまた変わっていくのではないかと思う。

それから、ご近所とのおつき合いもあまりなく、目の前のマンションにだれが住んでいるかわからないという希薄な状況になってきている中で、このコミセンに最近通わせてもらい、いろいろな方と知り合いになり、コミセンの重要性を非常に感じている。これからも、皆様との交流の場になっていったらなと思っている。

【市長】

市内では自転車を利用される方がきわめて多く、武蔵野市の場合は、交通事故の半数は自転車に関わっています。しかし、この間、さまざまな啓発事業も積み重ねてきて、5年前に320件だった自転車事故が現在、200数件に減っています。武蔵野市は平成20年から自転車安全利用講習会を一般向けに開催しており、延べ1万人以上の方に受講いただいています。受講されると、自転車安全利用認定証を差し上げて、裏に「思いやりサイクリスト宣言」という幾つかの項目があって、



小学校での自転車安全教室

ルールを守る、歩行者優先、夜間のライトを点灯、自転車を放置しないとか、そういうことを掲げて宣言をします。

それから、小学校に対しては警察のご協力で自転車安全教室をやっており、中学生に対しても、自転車安全教室という事故の再現をスタントマンが行う講習会をやっており、そういう取組も効果が高いのかなと思っています。

す。まだ実際に、安全運転ということが第一優先での取組ですので、その他のマナーとして、自転車の停め方とかまでは細かくは教えていないかもしれませんが、おっしゃっていただいたように、まずは自転車の乗り方も含めてご家庭で必要なマナーを教えていただきたいし、安全教室においても、そういうことに触れることができるということを伝えていきたいと思っています。

8. 近隣区市との道路整備の連携について

【ご意見】

道路というのは本来、武蔵野市だけ、周りの市だけで出来ていてもしょうがない。女子大通りの歩道の問題は、杉並区のほうは、もう既に歩道と車道がフラットになっているが、武蔵野市に入ると、途端に歩道が高くなり段差があるという形になっている。しかも、道路幅も狭い。これは都道なので、武蔵野市だけの問題ではないが、どうして一貫したことができないのか。四軒寺のところは、今度、すいすいプランで拡幅されるが、交差点だけだ。



武蔵野市側（御殿山通り）の様子

もう一つ、吉祥寺通りは青梅街道からずっと連続している通りだ。武蔵野市部分は、市が四軒寺のところを強制収用までして拡幅した。ところが、練馬に入ると途端に狭くなってしまふ。結局、渋滞が起こる。さらに言うと、玉川上水沿いの三鷹から万助橋のところまで来る玉川上水の両側の道があるが、三鷹は拡幅整備しているが、武蔵野市はようやく買収が進んできたところだ。何か市境はちぐはぐだ。近隣の自治体と十分話し合った上で道路整備をやっていただきたい。

【市長】

道路は周辺の自治体とつながっておりますので、勝手に道路を計画したり、幅員を勝手に広げることではできませんので、基本的には東京都の調整のもと、周辺とつながっている道路の幅員は決定されているわけです。ご指摘のとおり、女子大通りは都道であり、地元の皆様の要望も重々承知しております。この間、もう幾度となく都には要望を重ねているのですが、優先度を上げていただけない状況です。全体的には武蔵野市内の中では、調布保谷線等の大きな幅員の道路を整備しておりますし、天文台通りとか、都のほうでやっていただいているケースもありますが、こちらも大分めどがついてきたので、五日市街道ないし女子大通り等の整備について強く要請をしていきたいと思っています。

(4) 閉会のあいさつ

【本町コミュニティセンター協議会 平 廣子委員長】

本日は、活発な意見交換ができましたことを大変うれしく思います。ありがとうございました。さまざまな意見が出た中で、市長から、小さなエレベーターをつけてくださるという大変いいお話がありました。利用者、また、協議会を代表いたしまして御礼申し上げます。職員の方もよろしく願いいたします。

話は変わりますが、東日本大震災当日、本町コミュニティセンターは市の依頼を受け、避難所を開設し、吉祥寺駅周辺の帰宅困難者の受け入れを行いました。災害時利用者の方への安全対策、地域住民への情報提供、避難所など、課題は多くありますが、コミセンが果たすべき役割の重要性を強く感じております。

それから、本町コミュニティセンターでは3年前から地域ふれあい交流会を開催し、地域の交流を深めています。地域であいさつを交わし合える仲間づくり、人と人とのつながりを広げております。その際のモットーは、手間をかけて事業をこなすということです。手間をかけない、無駄を省く時代と言われておりますが、手間をかけて実行するということを大切にしております。

コミュニティセンターに、ただ、来てくださいと言うだけでは、皆さん、何をしたいかわかりません。一つ一つ行事をつくって、皆さんに来ていただける環境をつくっていききたいと思っております。本町コミュニティセンターでは吉祥寺のまちを大切に思う気持ちを忘れずに、これからもこのセンターを拠点として、地域の安全・安心で明るい活気あるまちづくりを目標に活動を進めてまいります。

【市長】



エレベーター設置については、検討させていただく、これはお約束します。検討して可能であれば、前向きに考えていきたいと思っております。

コミセンは地域の大切な拠点であり、皆様がここを使うことによって、コミュニティのつながりを強めていくことが地域の安心・安全につながると思っております。環境浄化も今までのように地域の皆様を中心となってやっていただいている成果はかなり出ていると思っておりますが、警察と武蔵野市も力を合わせて、この地区の環境浄化については、もっともっと前向きにしていきたいと思っております。

また、今日に限らず、いろいろな課題を担当のほうに直接申してください。そのような直接の声がこの地域の課題解決に向かっていくのではないかと思います。まちづくりは、市役所だけではできません。いろいろな関係者の皆さんと一緒に、いいまち、イースト吉祥寺、決して裏と言わせないまちづくりをともに進めてまいりましょう。



2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針

(※アンケートでいただいたご意見も含みます。また、同じ趣旨のご意見については、一部割愛しています。)

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
1		<p>長年、環境浄化に取り組んできたが、最近、また客引きが非常に多くなった。通勤通学の人たちに非常に迷惑をかけている。防犯カメラも8台と増え、つきまとい勧誘行為防止条例などもあるが、無視されているような状況だ。不景気になると風俗が盛んになるというが、今がそのような状況になったように思われる。以前のようにならないように早く手を打ってほしい。できれば、市と警察がともに客引きの人たちを呼んで指導をすることはできるのか。</p>	<p>東部地区におけるブルーキャップのパトロール強化と、防犯カメラの効果的な活用を行うとともに、違法な客引きについては警察と連携をして指導を進めてまいります。</p>
2	環境浄化	<p>昼間は比較的穏やかな町だとお感じになる方が多いかと思うが、実は、朝になってネオンが止んだら、私の子どもは学校に朝7時台に出かけていくが、その時間帯は、夜、商売をしていたお店の方たちが仕事を終えて出てきたり、夜通し遊んだ人たちが酔っぱらって道端で騒いでいたり、そういったことも非常に多く、娘が学校に行く途中にからかわれたり、声をかけられたり、ひどいときには手を伸ばしてきてつかまえられそうになったりと、そんなことも日常茶飯事だ。</p>	<p>手を伸ばしてきたり身の危険を感じる場合はすぐに警察へ通報してください。朝の時間帯にどの程度パトロールを拡充できるのか、今後も警察と協議をしていきたいと思えます。</p> <p>また、防犯カメラをこの春に増設したので、ある程度の抑止効果は出ているかと思えますが、引き続き、地域でパトロールをお願いしている皆様と協働し、連携をしていけるような仕組みを考えてまいります。</p> <p>パトロールは夜間だけではなく、日中ホワイトイーグルには子どもたちの見守りもお願いしておりますし、地域の安全パトロール隊の皆様には、まさに通学時間帯の子どもたちの状況をみていただいております。通学路で課題のあるところを再度地域の皆様方にヒアリングをして、パトロールの強化を図るとともに、該当場所がはっきりしていれば教育委員会を通じ、該当学校の通学路等を検討してもらおうよう連携をとってまいります。</p>
3		<p>298号線は6メートル通りになるということだが、完成するには長い月日がかかると思う。市のほうは整備期間について、どのように考えているのか。この通りのパチンコ屋は、環境浄化でいうと根っこのあるところがある。それをよくしない限りはこの通りはよくなると思う。</p>	<p>市道第298号線は、平成13年に道路区域決定し、道路法による事業を行っています。</p> <p>当該事業について、沿道権利者の生活再建にあわせて用地買収を行い、道路整備したいと考えています。</p> <p>環境浄化については、武蔵野警察署等関係機関と連携して対応しながら、新たな文化・居住スタイルを発信するゾーンとしてイーストエリアのまちづくりを進めます。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
4	環境浄化	<p>夜道の安全性については、インターネット上の掲示板をつくとよいのでは。住民も書きこめるようにしておけば「この通りに不審者がいる」など、タイムリーな情報が得られるのではないかと思います。</p>	<p>現在は、平日21:00までブルーキャップによる夜間パトロールを実施しております。21:00以降の時間帯について、警察によるパトロールや、取り締まり強化を要請してまいります。また、ヨドバシカメラ東側地区と南口パークロードに防犯カメラ合計14台を設置して24時間稼働させ、犯罪抑止に努めています。</p> <p>なお、ヨドバシカメラ東側地区の防犯カメラについては、東口交番でモニタリングを実施しています。不審者やひったくりなどが発生した場合は、発生時間や場所などを可能な限りすみやかに防災安全メールで情報提供しております。</p>
5	本町コミセンのあり方	<p>(本町コミセンは)エレベーターがなくて使いづらいということだ。市内のほかにあるコミセンと設備面を比べてみたら、本町コミセンが一番設備が少ない。調理室もないし、防音設備が整っていてピアノがあったりするところもない。そんな中で、工夫をしながら交流会を開いたりして努力はしているが、やはり建て替えが必要ではないかなと思う。今後、本町コミセンがどうなったほうがいいのかというところを市長はどうお考えかお聞かせいただきたい。</p>	<p>規模の制約はありますが、可能な範囲内でのバリアフリー等の対応を検討していきます。通常の大きさのエレベーターは設置できませんので、家庭用の大きさのエレベーター設置の可能性について検討します。</p> <p>建物の耐用年数から少なくとも今後20年以上は使えますので、建て替えの予定はありませんが、設備は必要に応じて全コミセンを計画的に更新していきます。</p>
6	東部地区のにぎわい、回遊性の創出	<p>イースト吉祥寺を文化と芸術のエリアとするなら、コミセンをいまのままでエレベーターを付けるより、総合的に見直し拠点とした方がいいと思う。東急側と同じように小さいお店を並べても特徴が出せない。</p>	<p>イーストエリアにおいては、既に図書館や吉祥寺シアター等の公共施設や民間のライブハウス等の文化・芸術施設が点在しています。</p> <p>今後とも、新たな文化・居住スタイルを発信するゾーンとして、既存施設を活かしながら、エリア毎の個性や特徴を高め、まちづくりを進めます。</p>
7	回遊性の創出	<p>ほかのエリアと比べると、回遊性が乏しかったり、その中でも店舗はあるが、にぎわいの連続性が武蔵野の暫定駐輪場あたりで遮断されているようなイメージを強く持っているのかがか。</p>	<p>イーストエリア内にはまちづくりの種地として購入してきた用地が点在していますが、現在、吉祥寺における喫緊の課題解決のため暫定的に駐輪場として活用しています。</p> <p>今後の市有地の活用方策については、当該エリアのまちづくりの視点も含め、総合的な見地から検討します。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
8		<p>最近、隣にマンションができたり、京王ビルの建て替えなど、吉祥寺もいろいろ変わりつつある中、ランドデザインに、このエリアはポテンシャルのある新たな文化、居住スタイルを発信すると書かれている。まさに今、変化のときだと思し、本町コミセンも老朽化が進んでいるので、その先駆けとなるように、建て替えを含めた市有地の活用方策の検討をするとも書いてあるので、その検討状況ができる限り具体的にお聞かせいただきたい。</p>	<p>今、吉祥寺のまちでは様々な動きが見られます。現在市では、イーストエリアだけでなく公会堂なども含め吉祥寺駅周辺を面的にとらえ、「NEXT-吉祥寺」などに示されたまちづくりのビジョンとの整合を図りながら、適切な公共施設のあり方を検討しています。</p> <p>この検討においては、第五期長期計画に示した施設総量の抑制や既存施設の長寿命化等の方針に基づきながら、限られた財源の中、老朽化が進む学校や公会堂への対応が大きな課題となっています。</p> <p>本町コミュニティセンターについては、地域住民の活動拠点、多世代が集う居場所として、バリアフリー化も含めた必要な改修を行いながらあと20年程度は利用することを検討しています。</p>
9	東部地区のにぎわい、回遊性の創出	<p>298号線は、6メートル道路になる予定と思いますが、完全な車道となるのでしょうか？商業集積と街の回遊性との兼ね合いはどうなりますか？</p>	<p>市道第298号線については計画の幅員は6メートルです。午前9時から午後6時までの間、歩行者専用道路となっています。将来の具体的な道路構造については、周辺の状況、将来の利用形態等を踏まえ、主要な生活道路として回遊性の向上に資するよう整備する予定です。</p>
10	東部地区のにぎわい、回遊性の創出	<p>できるだけ回遊性ができるように、マンションや店舗に連結性ができるような指導を市のほうでしていただきたい。 また、三鷹の駅の北口の高層マンション、ツインタワーも1階にあんまりぱっとした店はない。まちの活性化を店舗を中心に図るということについて考えを伺いたい。</p>	<p>市では三駅周辺の商業エリアや路線商店街において店舗等が連続して設けられることによる、まちの賑わい・活性化を目的に、まちづくり条例に基づき、商業地域及び近隣商業地域内の開発事業については、低層階に商業・業務施設を入れるよう指導しています。</p> <p>吉祥寺駅周辺については、魅力ある商業空間として、また住みたいまち・住んでよかったまちNo.1としての良質な居住環境を維持・向上するため、「安全で歩いて楽しいまち」というコンセプトのもと、「回遊性の充実」と「安全安心の向上」を目指したまちづくりを展開していきます。</p> <p>イーストエリアにおいては、市道第298・299号線などの整備による歩行者空間の確保、住環境に配慮した商業の活性化、防災機能の向上などを図ります。</p> <p>サンウッドの物件については、事業者と協議を行い、1階部分の北側及び西側に店舗を計画しています。ヨドバシカメラの東口の開設については、賑わいの創出や回遊性の充実などの観点より、建物の管理者を通じてテナント側をお願いしているところです。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
11	吉祥寺駅前広場の整備	<p>駅前のロータリーが非常にもったいないと思う。今、空港行きのリムジンバスが発着しているが、その乗り場と案内所をつくってみたらどうか。リムジンバスの乗降場は外部からの玄関口という意味合いもあり、海外でもいろいろなまちに行くと、必ずインフォメーションがある。吉祥寺にもあれば、まちのレベルアップにつながるのではないか。</p>	<p>現在、吉祥寺駅改良を平成25年度末までの完成を目指し進めています。完成時点では、南北自由通路の拡幅・直線化、北口歩行環境整備等のほか、駅舎内にインフォメーション機能を持つまち案内所(観光案内所)を設置する予定です。</p> <p>また、北口駅前広場については、現在のバス停の配置、イベント広場として活用している中心部の現状等を踏まえながら、駅改良事業に併せた再整備を検討しています。</p>
12	自転車放置禁止区域のオートバイ	<p>駅の周辺300メートルは自転車の放置禁止区域として自転車や原付は放置禁止となっているが、オートバイの規定がない。この通りは私道となっているので、オートバイが放置されたときに、警察の方を呼んでも嚴重注意ということで、罰金とか違反にはならないそうだ。それを知ってか、だんだんオートバイが増えてきて、夕方から夜、朝方にかけては結構とまっている。</p>	<p>「自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律」において、自転車等を「自転車と50cc以下の原付」と規定されています。この法律に基づき、市は「武蔵野市自転車等の適正利用及び放置防止に関する条例」を制定し、放置自転車等の撤去を行っており、現在の法体系では違法駐車された50cc超のバイクについて、市で取り扱うことはできません。</p> <p>市では、駅周辺の百貨店や店舗などに協力を求め、バイク駐車を確保していただいているところですが、今後も継続して協力を求めていると考えています。さらに、市のホームページや吉祥寺駅周辺交通問題協議会が発行しているパーキングマップ等でバイク駐車場の案内を行っているところです。</p>
13	放置自転車対策	<p>298号線の入り口のところにパチンコ屋さんがあるが、普段2列ぐらいに自転車が並べられているが、夜になると3台になり屋台も出る。そうすると歩くのが大変な状況になっており、これでいいのかと思う。</p>	<p>夜間の放置自転車対策については、18時以降に駐輪場が空車となっていることが多い状況から、放置防止指導員やチラシによる駐輪場への案内により、放置を防止していきます。</p> <p>また、いくつかの商店街では、駐輪場案内チラシの設置や他の交通機関利用への促進をご協力いただいておりますので、このような取り組みを今後広げていきたいと考えております。</p>
14	駐輪場の確保	<p>(駅周辺は)駐輪したくてもできる場所がない。多分、その辺に放置している方も、マナーの悪い方だけでなく、駐輪場に入りたいと思っているのに入れられない方も非常に多いのではということを実感した。駐輪場の整備についてご検討いただきたい。</p>	<p>駐輪場の拡充については以前より取り組んでおりますが、吉祥寺駅周辺は駐輪場用地確保に大変苦慮しているところです。</p> <p>吉祥寺駅周辺でも駐輪場によっては昼間や休日でも空車である施設がありますので、案内看板の設置などにより当該施設への誘導も併せて行っていきます。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
15	駐輪のマナー	教育の現場で(駐輪の)マナーについても教えてあげる機会を設けて、これから大人になっていく世代がきちんとマナーを身につけることで、このまちがまた変わっていくのではないかと思います。	市立小学校で行っている「自転車安全教室」において、駐輪マナーについての教育も行っておりますが、現在は、自転車の実技に関するルールの教育が主となっています。今後は、マナー教育についても充実させていきます。
16	三輪車の駐輪	私は、三輪自転車に乗っている。五日市街道の駐輪場は、三輪自転車はだめだと中へ入れてもらえない。入れてもらえないので、西友の駐輪場のところに自転車を置いている。しかし、あそこは市民の自主管理だと聞いているが、夜10時ぐらいになるとそこに鍵がかかるので使い勝手が悪い。	吉祥寺駅周辺にある駐輪場はスロープや電磁ロックがある施設が多いため、三輪自転車の駐車が可能な施設は限られます。三輪自転車をご利用の方はスロープや電磁ロックがない駐輪場をご利用いただきたいと思います。市交通対策課までお問い合わせいただければ、ご案内いたします。 また、西友の駐輪場は西友の管理となります。
17	横断歩道の移設	吉祥寺駅の改築でアトレロが移動したが、横断歩道が移動していない。298号線を活性化していくために横断歩道をずらしていただきたい。	横断歩道の設置及び移動等の所管は、警視庁になります。この件につきましては、武蔵野警察署に申し入れいたします。
18	ポケットパークの放置自転車	ポケットパークに駐輪してある自転車について、市の担当に確認したが、市が持つていくことはできない、注意のラベルをつけることはできるということだったので、つけていただいた。しかし、1週間ぐらいはよかったが、また戻ってしまった。対策を考えてほしい。	当該ポケットパークは民有地であり、民有地内の放置自転車を市が取り扱うことはできません。マンションや商業施設などの公開空地と同様に、敷地内の放置自転車については当該地の管理組合が対応することになります。
20	パーキングプラザ駐輪待ちの列	パーキングプラザの駐輪場を使っているが、すぐ満車になってしまいます。道路で待つが、駐輪場の横のほうは地下にお店がある関係上、店舗側には並べない。しかし車道側は点字ブロックがある。たしか、今のパーキングではないときは、白い線が引いてあったと思う。ああいうふうにしてくれれば、駐輪場の人間ともトラブルにならない。	吉祥寺パーキングプラザ公共自転車駐車場の待機につきまして、当該施設を整備・運営管理を行っている財団法人自転車駐車場整備センターと待機者への対応を検討したところ、歩道上にラインを引くことはせずに、点字ブロック上を通行する歩行者の妨げとならないよう、歩道の車道寄りを並んで待機していただくことといたしました。 一時利用が満車となる昼間時間帯には、「歩道の車道寄りに並ぶ」よう看板にて掲示を行い、待機者の列を整理する係員を配置して、できる限り歩道上を通行する方の妨げとならないよう、対応いたします。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
21	暫定駐輪場の利用	<p>暫定駐輪場は、もう20年間もそのままだ。ここは駅に近くて大切な商業地域であるのに、そこに自転車が置かれているので、このまちをどんなにきれいにしようと思ってもよくなると思う。できれば市のほうでは、暫定駐輪場について市民とともに考えるワークショップをつくっていただければありがたい。</p>	<p>現在、当該駐輪場用地に恒久的な施設を整備する計画はありませんが、恒久施設を計画する際は、市民の皆様の意見を反映できる場を設けたいと考えております。</p>
22	東町地区の水辺創出	<p>東町五丁目に、地下貯留槽をつくっているが、中央線から東、南地区には、水辺がない。だから、その上にぜひ水辺をつくってほしい。</p>	<p>市では「武蔵野市緑の基本計画2008」において、緑と水のネットワーク形成を目標としており、市立公園緑地や井の頭通り、五日市街道等の街路樹そして井の頭恩賜公園の緑と水辺などを含めた豊かな自然環境を将来に引継ぐため、その保全と創出に市民の皆様と行政とが一丸となって取り組んでいくこととしています。</p> <p>また公園整備については、「公園・緑地リニューアル計画」に基づき、個々の公園を単体で考えず、地域で一体的に捉えた「公園区」を設定した中で複合的に検討していきます。</p> <p>水辺のある公園緑地は市内でも数少なく、様々な課題を整理しながら整備、維持管理しております。今後も市域全体でのバランスや必要性などに配慮しながら進める必要があると考えております。</p>
23	五日市街道の整備	<p>向かいは五日市街道だが、私が来たときに五日市街道は既に拡張計画があった。だが、拡張計画は全然進んでいない。かつては商店街が五日市街道にかなりあったらしいが、それが全滅している。防災機能も充実していない。</p>	<p>五日市街道沿いの防災機能については、東京消防庁武蔵野消防署本署及び吉祥寺出張所、武蔵野市消防団第1、4分団詰所があり、現在、武蔵野消防署本署については、平成26年度の竣工に向けて建替え工事を行っています。新しい庁舎には、防災教室などが新たに整備され、地域の防災力向上に大いに寄与されることとなります。吉祥寺出張所についても、現在、東京消防庁と建替えに向けて協議中です。狭小化、老朽化をしている武蔵野市消防団第4分団詰所は更なる防災機能向上のため、建替えを検討中です。また、新設する(仮称)吉祥寺の杜緑地(吉祥寺東町1-17)には、公園整備に合わせ、耐震性防火水槽の設置を検討しています。</p> <p>市内の都市計画道路網の整備率は、市施工分は74%の進捗ですが、都施工分は約46%と低い状況です。特に五日市街道、井の頭通り、女子大通り等は地域間を結ぶ幹線道路であることから、今後もこれらの事業化について都へ要請を行っていきます。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
24	連続した道路整備	<p>道路というのは本来、武蔵野市だけ、周りの市だけで出来ていてもしょうがない。女子大通りの歩道の問題は、杉並区のほうは、もう既に歩道と車道がフラットになっているが、武蔵野市に入ると、途端に歩道が高くなり段差があるという形になっている。しかも、道路幅も狭い。これは都道なので、武蔵野市だけの問題ではないが、どうして一貫したことができないのか。四軒寺のところは、今度、すいすいプランで拡幅されるが、交差点だけだ。</p> <p>もう一つ、吉祥寺通りは青梅街道からずっと連続している通りだ。武蔵野市部分は、市が四軒寺のところを強制収用までして拡幅した。ところが、練馬に入ると途端に狭くなってしまう。結局、渋滞が起こる。さらに言うと、玉川上水沿いの三鷹から万助橋のところまで来る玉川上水の両側の道があるが、三鷹は拡幅整備しているが、武蔵野市はようやく買収が進んできたところだ。何か市境はちぐはぐなんだ。近隣の自治体と十分話し合った上で道路整備をやっていただきたい。</p>	<p>都市計画道路は、多面的な整備効果をもたらす都市基盤であるため長期的かつ広域的な視点に立って着実に整備を進めていく必要があります。中でも井の頭通りや五日市街道、女子大通りは既に計画幅員の3分の2以上の道路幅員があり、整備優先度が低い道路となっていますが、歩道の幅員などを確保する必要があるため、計画幅員どおりの道路整備に向けて東京都に強く働きかけを行っていきます。また、都市計画道路は都市間ネットワークとしての機能も兼ねていることから、その整備については地元や近隣区市との協議、基本計画の策定などを行いながらよりよいまちづくりのための検討を行っています。</p> <p>玉川上水沿いの御殿山通り(武7・6・1号線)については、現在、上下水道等のライフラインの整備を行っており、その後に電線類地中化や道路整備の工事を予定しています。また、三鷹市との連携を図りながら、玉川上水に人道橋を設置するなど、玉川上水南側も道路と一体的に整備をしていきたいと考えています。</p>
25	狭あい道路の拡幅	<p>道路が随分狭いところが多い。道路法によれば4メートル以上と決まっているようだが、狭い道路を将来どういうふうにしつつ広くするか、使いやすくするか、お伺いしたい。</p>	<p>市では建物の建替えや道路整備にあわせて、道路幅員4メートル未満の狭あい道路の拡幅を年間約150～200件整備しています。沿道の関係権利者の意向を踏まえながら、今後も粘り強く事業を推進していきたいと考えています。</p>
25	図書館の休館	<p>図書館の休館日をなくす事は出来ないとの答弁でしたが、休館日のない公共施設を設けている自治体もありますので、「出来ない」という即答はいかがなものでしょうか？</p>	<p>図書館の休館日に関して、現時点におきましては開館日数拡大に要する費用、職員体制の整備も必要なことから休館日を減らすことは困難ですが、皆様に利用しやすい図書館となるよう、他の公立図書館の運営を参考としながら、開館日数の拡大について研究してまいります。</p> <p>しかし、年1回実施している図書特別整理期間(特別休館日)に関しては、図書館の全ての資料の在庫確認、整理、買い替えや修理が必要な資料の点検等の作業であり、中央、吉祥寺、プレイス合わせて約80万点以上の図書館資料を適切に管理し、より良い状態で、利用者の皆様に提供していくためには、欠くことのできない作業であるため、閉館の上作業をおこなわざるを得ません。また、大規模な修繕工事等もこの特別休館日を活用するなど作業の効率化を図り、お客様にご不便をおかけしないように努力しているところです。今後とも、皆様のご要望をよくお聞きし、より利用しやすく足を運んでいただける図書館を目指してまいります。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
26	道路の照明	中道通りの照明をもっと色々な所に設置して欲しい。マンパワーによる安全も必要だが、環境整備による予防も必要。	市では交通安全の確保及び犯罪の防止を図るため、街路灯を設置して必要な照度の確保に努めています。市道等で暗いと感じる箇所がございましたら市道路課へご連絡をお願いします。
27	世代間の交流について	学生、若者、高齢者との共同イベントを活発にし、ゆるいつながりで様々な立場を理解し合える交流を。若者も参加しやすいPRを。高齢者へのものが多いが、学生、若者をとり込むべき。	<p>市が実施する事業やイベントには各々目的があり、親子や65歳以上など対象を限定したもののほか、年齢等の制限なく、どなたでもご参加いただけるものも多くあります。</p> <p>また、武蔵野地域にある5つの大学の協力を得て行っている武蔵野地域自由大学については、市民の皆様が一般の学生と一緒に授業を聴講しており、世代間の交流の場となっております。</p> <p>市内の各コミュニティセンターでも、様々なイベントの企画・実施・運営において、地域の若者の協力を得るなどしています。多くの方々が、それらに参加いただき、交流し、より広いネットワークをつくっていただければ幸いです。</p>
28	外環	(外環の2は)その影響要因を市民に十分に説明する必要があると思うが、ほとんどされていない。市役所としても、もっと積極的に国、都に説明を求めていただきたい。	外環の2については地域の安全性の確保、交通環境の改善等とともに、地域分断や住環境の悪化など市民の皆様の抱く懸念や不安を十分に踏まえ、うえでの総合的な検討が必要と考えています。今後も話し合いの会などを通じて国や都に必要な資料の提供を求めていきます。
29	前進座ホール売却	前進座の土地が売却されるということが決定したが、あそこは古くからの文化施設で、非常にまちづくりに有効であったと思う。市として何か支援の方法はなかったのか。	<p>文化は、市民の自主的な活動においてこそ、自由な発想で、独自の個性豊かな活動が生み出されていくものと考えておりますので、市民自治のまちづくりを進めることこそが文化醸成につながると理解しています。</p> <p>吉祥寺の魅力は、これまで長い年月をかけて市民が醸成してきた市民文化が評価されたものであり、前進座もこの一翼を担って来られたことについては、大変素晴らしいことだと考えています。一方で、医療体制や防災対策も市の重要な課題であり、地域の医療体制の充実と、南町コミュニティセンターと連携して地域の防災が強化されるという意義を考えて、隣接する吉祥寺南病院に売却するという決定は、評価しているところです。</p> <p>第五期長期計画では、地域における様々な文化活動を一層活性化し、多様な市民文化を醸成し続けていくため、文化活動への支援を推進するということが記載されています。今後も、文化行政を推進していきます。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
30	武蔵野プレისのサービス	<p>プレისというのが市民活動拠点としてできたが、使い勝手が悪いところがある。職員のサービスは非常にいいのですが、例えば、印刷の製版代が100円取られる。近隣はもっと安い。</p>	<p>プレისの印刷機の製版代についてですが、100円という料金は市内の他の公共施設と同じ料金です。 例えば、 【市民会館】：製版1枚につき100円。印刷枚数100枚で100円。 【ヒューマンネットワークセンター】：製版1枚につき100円。印刷枚数100枚で100円。 【ボランティアセンター武蔵野】：製版1枚につき100円。印刷枚数100枚で50円。 【プレის】：製版1枚につき100円、印刷枚数10枚で10円です。 ただし、市民会館では社会教育関係登録団体は半額、ヒューマンネットワークセンターでは男女共同参画推進団体登録団体は半額となる減免がありますが、プレისは減免制度がありませんので、高く感じられるのではないかと思います。 ちなみに、他市の市民活動センターも50円～100円まで様々です。</p>
31	市役所の池の鯉	<p>市役所の池には、改修のときに小さな鯉がたくさんいた。「百数十匹の小さな鯉を処分した」といわれたが、当初は1,000匹、2,000匹の単位でいたのに、今、全くいない。生物多様性促進法という新しい法律ができているのだから、市としてもそういうものに対する配慮をいただきたい。これは、市の経営資源の活用ということでもあり、環境全体の問題でもある。</p>	<p>市庁舎の池につきましては、消防水利として整備しておりますので、火災の際、池の水を消火の水源として使用することになっております。市庁舎建設当時は、池に鯉はいなかったことから、現在いる鯉は、どなたかが池に放ったものです。なお市庁舎竣工後、池の改修を行ったことはありません。 市民の皆様も多数来庁されますので、藻の繁茂による悪臭を防ぐ必要があることから、定期的な池の清掃が必要です。池の清掃の際には、鯉を網ですくって別の容器に移し、清掃終了後に池に戻していますので、清掃の際に鯉を処分することはありません。なお、鷺やカラスにより捕食される個体も多いため、池にいる鯉はそれほど多くありません。</p>
32	放射線量測定器の貸出	<p>放射線量測定器の貸し出しを当初は1日ずつしか貸さなかった。地域を何カ所も測るから、土日の使っていないときに使わせてほしいと言っても頑として使わせなかった。もっと合理的に周辺の状況をかんがみ貸すというような柔軟な体制がほしい。</p>	<p>機器の貸し出しについて、当初は希望者が多く、お1人1日という単位で対応させていただいていたが、空き状況や要望を考慮して、今年5月から貸し出し期間を1泊2日に延長しました。9月15日より、更に休日を含んだ最長3泊4日までに延長しています。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
33	独居高齢者支援	私のところはたった24世帯のマンションで、独居老人が3人住んでおり、最近、お一人亡くなった。その辺は一番難しいところだと思うが、ぜひ目を向けていただきたい。	<p>都会では、コミュニティのあり方が難しくなっています。特にマンションの場合、玄関がひとつで外からの確認が難しく、中には関りを拒絶されてドアを開けていただけない方も時にあります。管理人がいらっしゃるところは日頃からできるだけ管理人とコンタクトを取るよう努力していますし、また地域の民生委員の方とも連絡を取り合い、気になる方の情報を得るように心がけています。</p> <p>地域の皆様も気がかりな方がいらっしゃる時には、地域包括支援センターやお近くの在宅介護支援センターにご連絡いただくことや、皆様自身が互いに声を掛け合うことなどのご協力をお願いいたします。</p> <p>また、災害時要援護者対策事業が市内全域で行われており、災害時に要援護者の安否を確認しております。併せて孤立防止庁内連絡会議を設け、見守りなどの体制整備を進めています。</p>
34	自由大学の参加条件	私は主義として成人健診みたいなものを受けないが、市民大学では、健康診断書の提出が条件になっているため、応募できない。ほんとうに必要なのか。	<p>武蔵野地域自由大学にご入学いただく際には、健康診断書の提出はご不要です。ただし、自由大学生が受講できる講座のうち、五大学(亜細亜・成蹊・東京女子大学・日本獣医生命科学・武蔵野大学)の寄付講座と五大学より東京女子大学を除いた四大学が開放している正規科目は、大学生と一緒に授業を受けるため健康診断書の提出が必要です。学校保健法に基づき、学生は毎年大学で健康診断を受けることになっており、感染症の集団感染を防ぐために、学生と一緒に受講するため自由大学生の方には全員、胸部レントゲンを含む健康診断書を自由大学を通して各大学へご提出いただいておりますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>なお、自由大学講座、五大学共同教養講座・五大学共同講演会については、健康診断書の提出は必要ありませんので、よろしければご活用ください。また、五大学が地域に開放している公開講座や講演会も、通常は、健康診断書の提出が必要ありません。</p>

3. アンケートでいただいた感想

(※アンケートの自由回答欄でいただいた感想のうち、主なものを掲載しています)

1	自転車問題についても、いかにも吉祥寺が人気であり、皆が来たがる街であるかの証拠であり、このにぎわいを維持して下さるさまざまなご努力に、住民として感謝申し上げます。少しでも関心を寄せられればと思い、参加しましたし、ありがたいミーティングでした。吉祥寺の発展を願ってやみません。
2	事前の質問を受けて、答えを出すようにするべき。
3	市民の考え思いが、市長につたわりにくい様に大変感じます。市役所を中心に市長に思いが伝わわる様に、かわっていく事を宜しく願致します。
4	他地区の住民には黒服軍団のことは分からないので、もう少し具体的に(難しいかも知れませんが)話して貰うと理解しやすかったと思う。市民にとってコワイ話です。
5	自分も発言させて頂いたが、他の人の発言とのやりとりからも、市がいろんな事に真剣に取り組んでいる事がわかった。
6	武蔵野市の文化市民意識が高いことは、十分わかっておりましたが、今日初めて参加させていただいて、街づくりについて市民が大変意識を持って、関心が高く皆で問題意識を持っていらして、素晴らしいと思いました。意見も活発に出て、改めて市政行政の難しさを感じました。商業繁栄と市民生活との住み分けと調和とができれば、もっと豊かな人生観がゆき渡ることでしょう。でも他市と比べてみますと、十分商業と住まいと自然と文化が融合していて、良い街と思います。その中で問題意識をいつももっていたらいいと、自覚を新たにしております。身近なことに関心をもち、私も積極的にこれからも意見をもってまいりたいと思いました。

4. 前回(第4回 平成18年5月21日実施)タウンミーティングでの主なご意見とその後の進捗状況

分類	意見等	報告書(平成18年)での市の対応方針	その後の進捗状況・特記事項など
商業振興	<p>○サンロード商店街の衰退</p> <p>○大人が満足する商店が減少</p> <p>○どのような商店街を目指すのか?</p>	<p>○吉祥寺地区は、サンロード商店街を始め多くの商店街で構成</p> <p>○春秋のウェルカムキャンペーンやイルミネーション設置、吉祥寺まち案内所の設置運営など</p> <p>○魅力あふれる商業エリアとしてお客様に喜ばれる取り組みを実施</p>	<p>○商店会及び商業施設などまち全体が協力して数々のイベントを開催</p> <p>○平成22年に観光推進機構を設立し、まちの魅力を市民・来街者に向けて発信</p>
環境	<p>○環境浄化の見回りがいなくなったら、黒服軍団が駅前交番前の交差点まで出て来て通行人の邪魔</p> <p>○おまわりさんも止めさせようとしていない。あの人達が通りにいなかったら気持ちよく歩ける</p>	<p>○つきまとい勧誘指導員(ブルーキャップ)を増員し体制強化</p> <p>○呼び込み自体を取り締まることはできないので警察との連携を強化</p> <p>○ブルーキャップの運用時間等は今後検討</p>	<p>○平成19年4月よりブルーキャップの活動時間を1時間延長(21時まで)</p> <p>○隊員数は、平成14年度7人、平成15年度8人、平成16～17年度10人、平成18年度以降11人と増加し体制を強化</p>
騒音	<p>○夜間パトロールの強化、特に公園がある地域</p>	<p>○現状、夜間パトロールは実施していない。</p> <p>○多くの要望があれば今後検討</p>	<p>○ホワイteeグルのパトロールを19時まで、市民安全パトロール隊の夜間パトロールを月に数回実施</p> <p>○平成24年6月から警察による「犯罪抑止パトロール」を午後1時～翌朝午前7時まで青色パトカー3台で実施</p> <p>○市立公園のパトロールは、過去に要望等の多かった35ヶ所の公園を中心に土日、夜間も含めた2週間程度、夜間巡回パトロールを実施</p> <p>○夏休み以外でも利用方法を確認する必要のある公園は、警察とも連携しながら個別にパトロールを実施</p>
吉祥寺のまちづくり	<p>○荷降ろし駐車が多いため、見通しが悪く危険</p>	<p>○道交法の改正で、荷捌き車両等の駐停車について規制強化</p> <p>○特に交差点付近の駐停車は、交通安全上危険であると認識</p> <p>○関係機関と連携し対策を検討</p>	<p>○吉祥寺地区では、吉祥寺方式物流対策委員会を設立し、荷さばき対策事業を展開</p> <p>○徐々に荷さばき車両の路上駐車は減少</p>
駐輪場	<p>○歩道の違法駐輪対策として1万台分の駐輪スペースを作ってほしい。</p>	<p>○吉祥寺駅周辺の駐輪場は、用地等の確保に努力しているが厳しい状況</p> <p>○中・長期的な駅周辺の街づくりなどにあわせ、抜本的な対策の研究が必要</p> <p>○当面は用地等の確保に努める</p>	<p>○「自転車等総合計画」で吉祥寺駅周辺の目標を14,100台と設定</p> <p>○現在、約12,700台の公共駐輪場が整備されており今後も用地の確保や既存駐輪場の有効活用を図りながら目標台数を目指す。</p>



第45回

市民と市長の

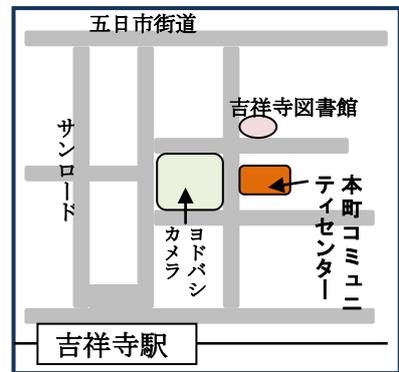
タウンミーティング

市民と市長が意見交換を行います。
あなたの声をお聞かせください。

会場

本町コミュニティセンター

住所: 武蔵野市吉祥寺本町1-22-2



開催日時

7月21日(土) 13:30~15:30

テーマ

「吉祥寺のまちづくり」

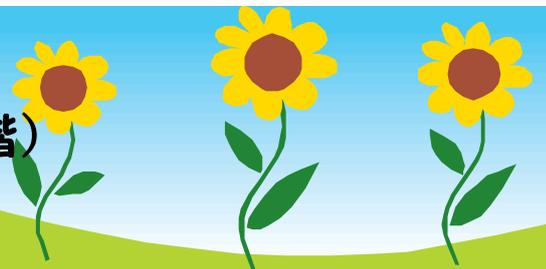
～夜も家族と歩けるまちに～

申込不要です。当日、直接会場へお越しください。

主催 本町コミュニティセンター協議会 武蔵野市

お問い合わせ
武蔵野市役所 市民協働推進課 (西棟7階)

TEL 0422-60-1829 FAX 0422-51-2000





タウンミーティング

テーマ

「吉祥寺のまちづくり」

～夜も家族と歩けるまちに～



まちの活性化

昼も夜も楽しいまちに



まちの安全・安心

環境浄化問題や防災など



自転車対策

放置自転車、自転車のマナー、駐輪場の問題など



地域のコミュニティ・居場所づくり

本町コミセンの役割と今後など

当日参加できない方で、上記のことについて、市長にご意見・ご要望のある方は、下記枠内にお書きになり、市役所（7階）市民協働推進課、または各市政センターにお届けいただくか、FAXで市民協働推進課（0422-51-2000）にお送りください。

第45回

地域別
市民と市長のタウンミーティング

報告書

発行 平成24年10月

武蔵野市 企画政策室 市民活動推進課

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)